

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>

**注意**

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、機能が低下する場合があります。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、改造は絶対にしないでください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ・φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m（25±5kgf・cm）
 - ・φ5ネジ：3.0N・m±0.5N・m（30±5kgf・cm）

■梱包明細表

【1】 テーブル脚・取付部品セット

名 称	略 図	員 数
テーブル取付材端部キャップ		2
テーブル脚		1
テーブル脚アジャスター		1
テーブル取付金具B		3
テーブル取付金具C		2
丁番		2
【1-1】 φ4×12サラタッピンネジ3種 D=6		17
【1-2】 φ4×20サラタッピンネジ1種 D=6		5
【1-3】 φ4×16サラドリルネジ		5
【1-4】 φ4.1×25サラ木ネジ D=8.2		7
【1-5】 φ4×12トラスタッピンネジ3種 D=8		5
取付説明書<E378>	-	1
取扱説明書<UE064>	-	1

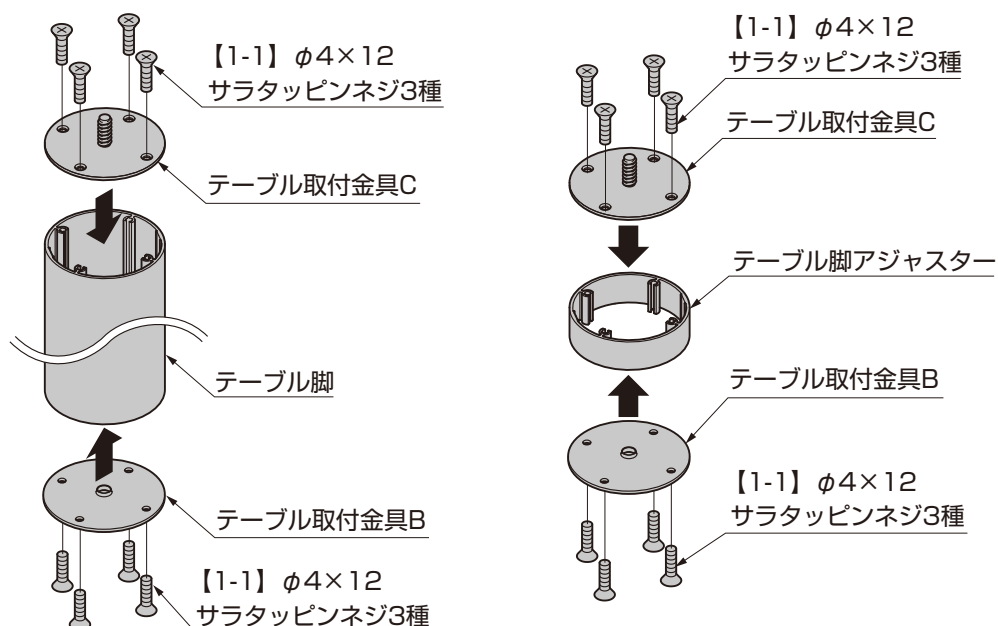
【2】 テーブル腰壁用取付材セット

名 称	略 図	員 数
テーブル腰壁取付台座		1
テーブル腰壁取付台座フタ		1
下地材スペーサー (14mm)		3
下地材スペーサー (23.5mm)		2
【2-1】 S6フィッシャープラグ		6
【2-2】 φ4.1×40サラ木ネジ		6
【2-3】 φ4×35ナベドリルネジ		5

【3】 テーブル天板セット

名 称	略 図	員 数
テーブル天板		1

1. テーブル脚、テーブル脚アジャスターの組立て



- ① テーブル取付金具B、テーブル取付金具Cをテーブル脚に【1-1】で取付けてください。
- ② テーブル取付金具B、テーブル取付金具Cをテーブル脚アジャスターに【1-1】で取付けてください。

2. 丁番の取付け ※テーブル天面高さを725mmとする場合の寸法で記載しています。

2-1 柱に取付ける場合

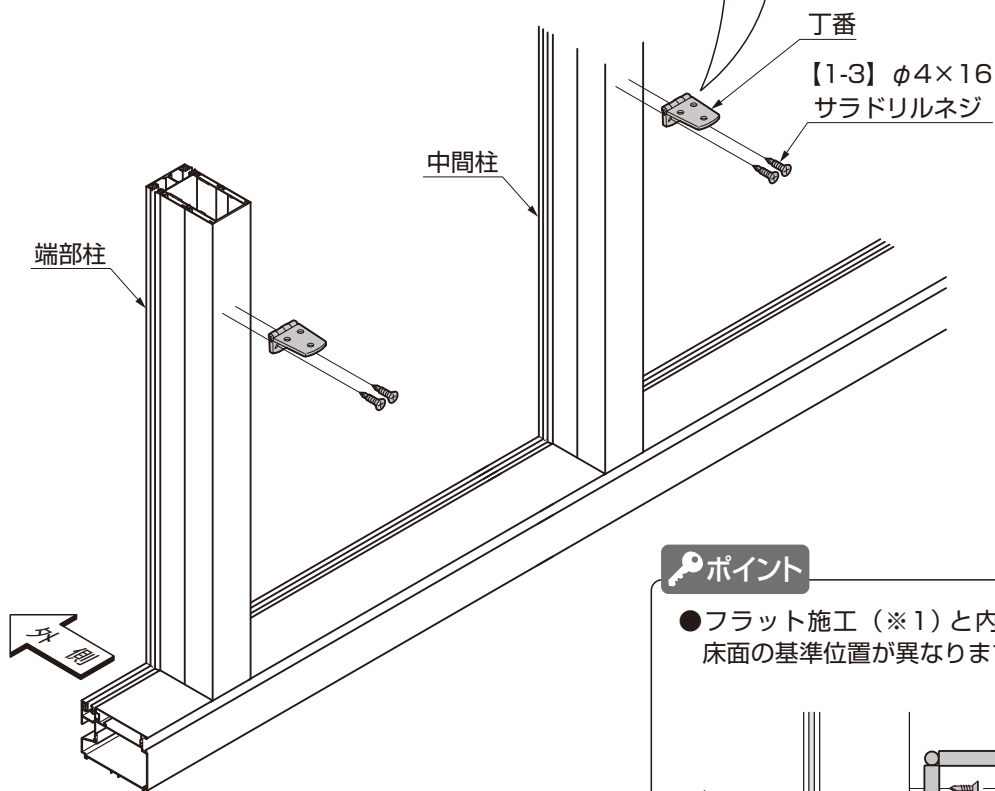
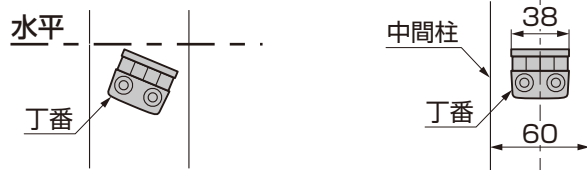
⚠ 注意

●丁番はしっかりと取付けてください。はずれて事故につながり、ケガをするおそれがあります。

🔑 ポイント

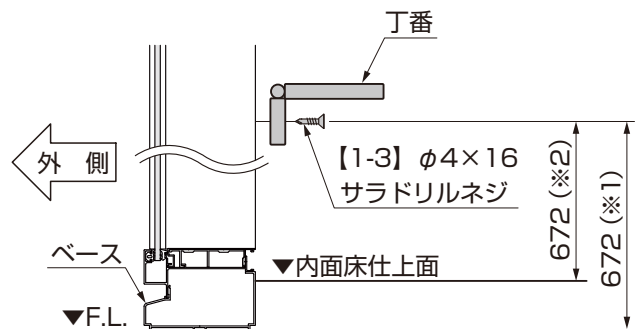
●正確な位置に水平に取付けてください。テーブルが開閉できなくなる場合があります。

●丁番は中間柱のセンターと丁番のセンターを合わせて取付けてください。



🔑 ポイント

●フラット施工（※1）と内面立上げ施工（※2）では、床面の基準位置が異なります。



①丁番を端部柱または中間柱に【1-3】で取付けてください。

2. (つづき)

2-2 腰壁への取付け方法 ※タイル・塗り等の表面仕上げをする前に行う作業です。

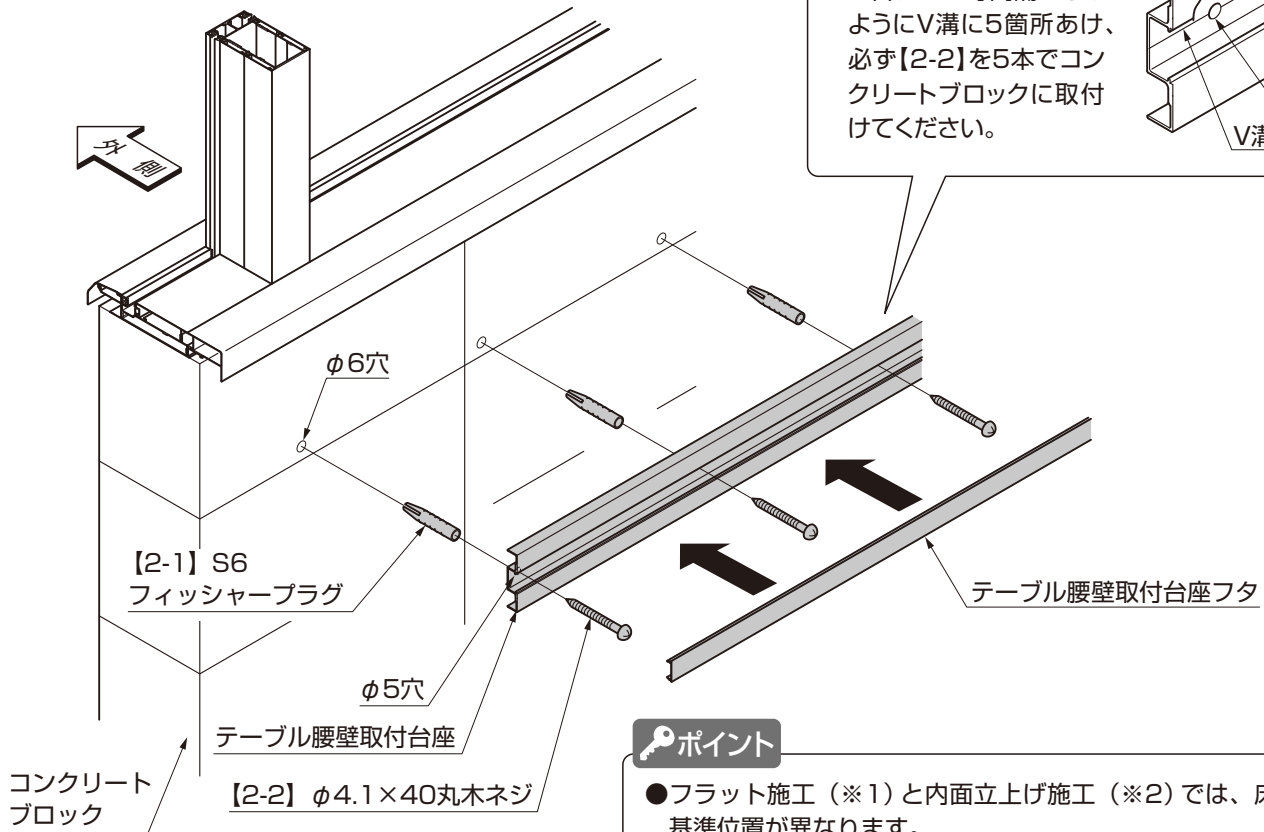
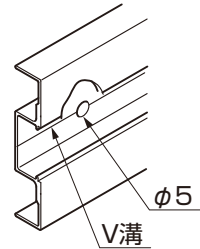
(1) テーブル腰壁取付台座の取付け(湿式腰壁)

⚠ 注意

- テーブル腰壁取付台座はしっかりと取付けてください。はずれて事故につながり、ケガをするおそれがあります。

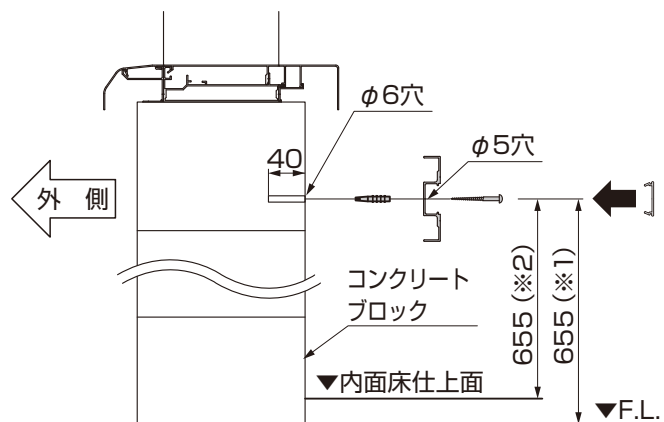
🔑 ポイント

- $\phi 5$ の穴加工は、取付けるコンクリートブロックに合わせて等間隔となるようにV溝に5箇所あけ、必ず【2-2】を5本でコンクリートブロックに取付けてください。



🔑 ポイント

- フラット施工 (※1) と内面仕上げ施工 (※2) では、床面の基準位置が異なります。



- ① コンクリートブロックに $\phi 6$ 、深さ40以上の穴をあけてください。
- ② テーブル腰壁取付台座に $\phi 5$ の穴をあけ、コンクリートブロックに【2-1】を差込み【2-2】で取付けてください。
- ③ テーブル腰壁取付台座フタをテーブル腰壁取付台座にはめ込んでください。

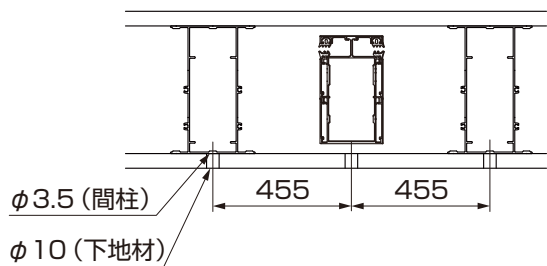
(2) テーブル腰壁取付台座の取付け(乾式腰壁)

⚠ 注意

- テーブル腰壁取付台座はしっかりと取付けてください。はずれて事故につながり、ケガをするおそれがあります。

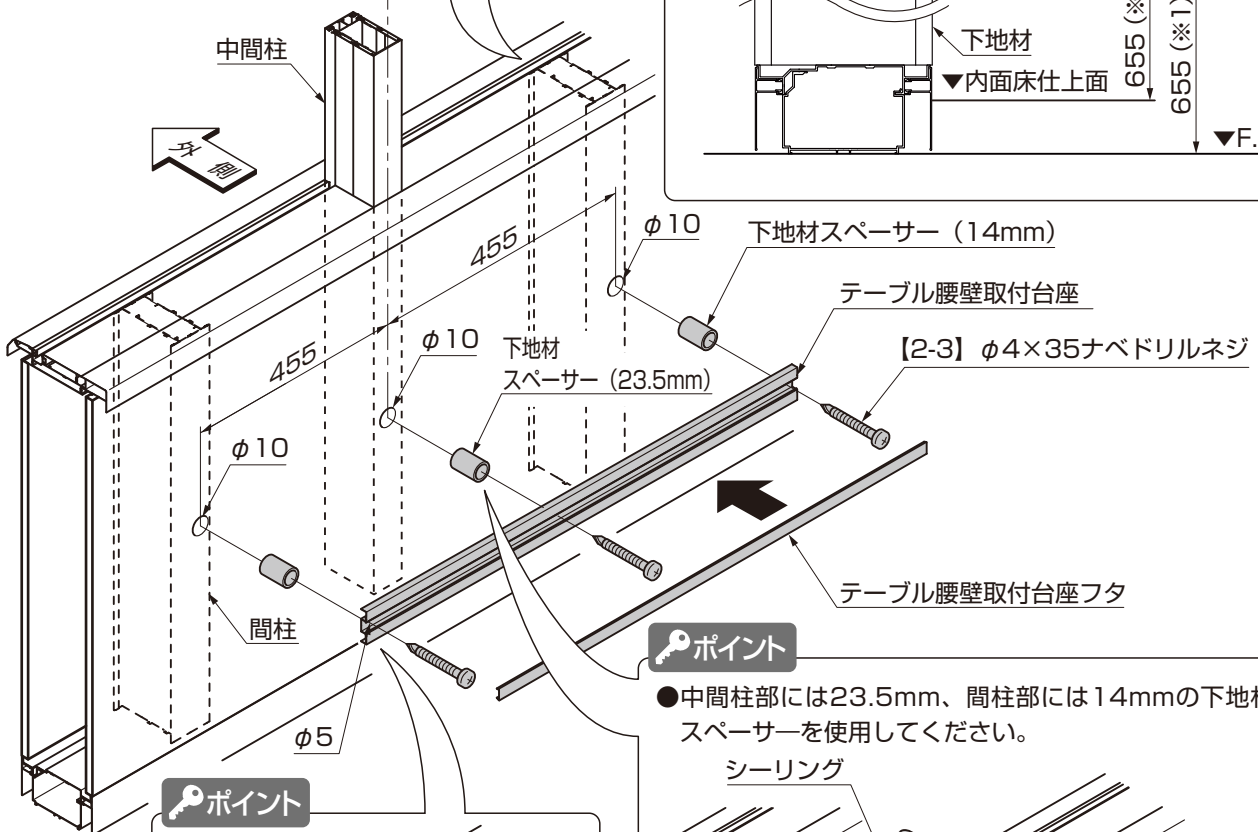
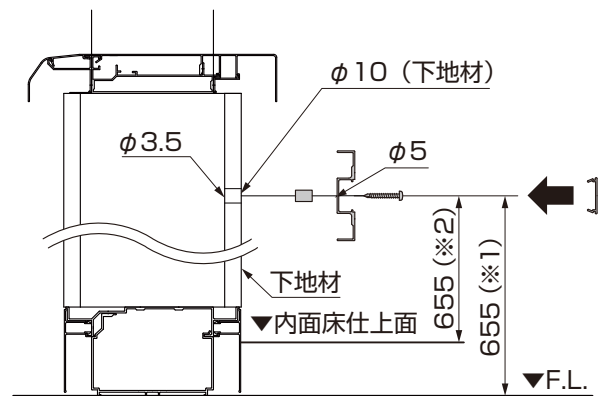
🔑 ポイント

- 穴加工は中間柱及び間柱設置箇所にあけてください。



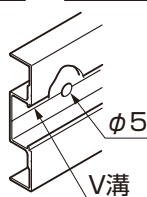
🔑 ポイント

- フラット施工(※1)と内面立上げ施工(※2)では、床面の基準位置が異なります。



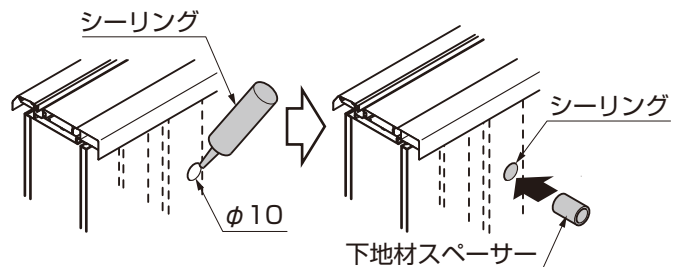
🔑 ポイント

- $\phi 5$ の穴加工は、間柱の穴に合わせてV溝に5箇所あけてください。



🔑 ポイント

- 中間柱部には23.5mm、間柱部には14mmの下地材スペーサーを使用してください。



- ① 下地材に $\phi 10$ の穴をあけてください。
- ② $\phi 10$ の穴にシーリングを充てんし、下地材スペーサーを挿入してください。
- ③ テーブル腰壁取付台座を下地材に【2-3】で取付けてください。
- ④ テーブル腰壁取付台座フタを腰壁取付台座にはめ込んでください。

2. (つづき)

2-2 つづき

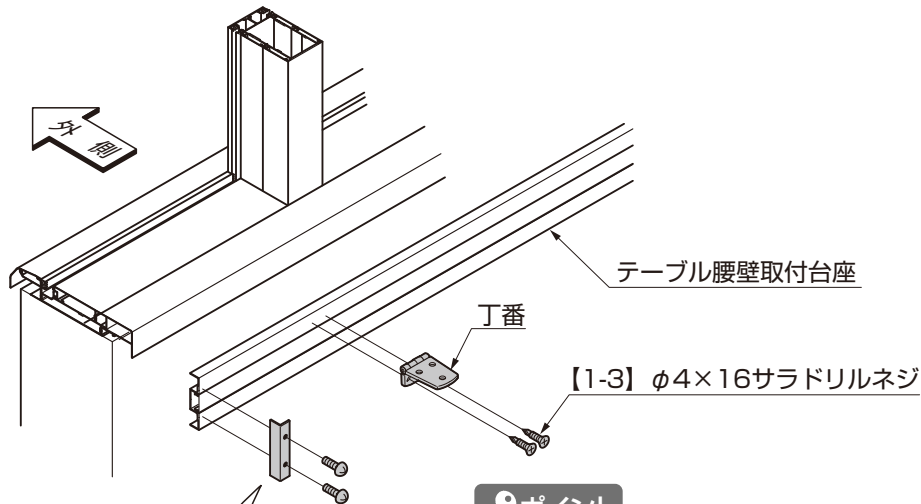
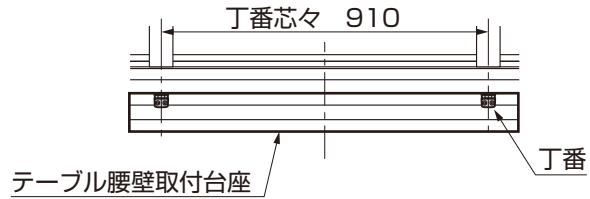
(3) 丁番の取付け

⚠ 注意

- 丁番はしっかりと取付けてください。はずれて事故につながり、ケガをするおそれがあります。

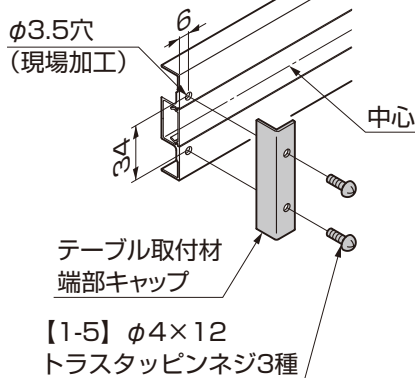
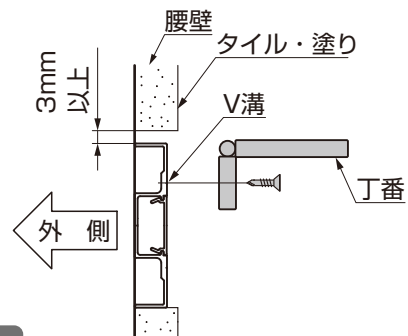
🔑 ポイント

- 「丁番間のセンター」と「テーブル腰壁取付台座のセンター」を合わせて取付けてください。



🔑 ポイント

- テーブル腰壁取付台座上側とタイルは3mm以上すき間をあけてください。
- 正確な位置に水平になるように取付けてください。テーブルが折れたためなくなるおそれがあります。

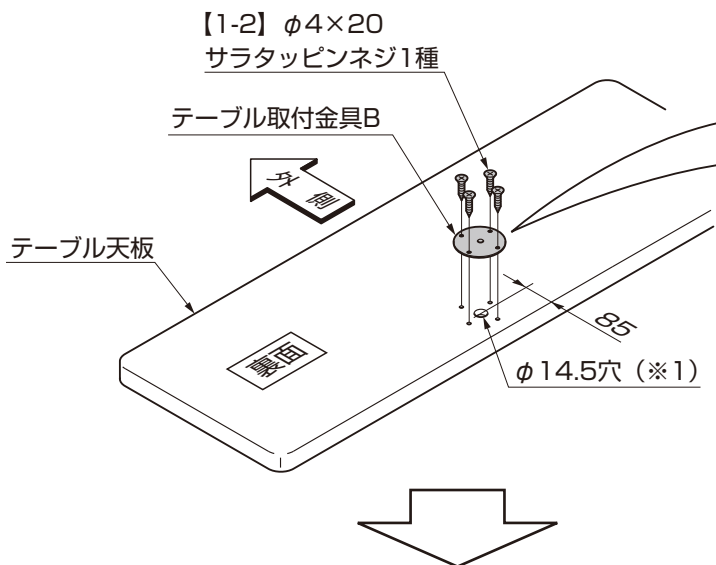


✎ 補足

- テーブル腰壁取付台座とタイルのすき間が気になる場合はシーリングなどで埋めてください。

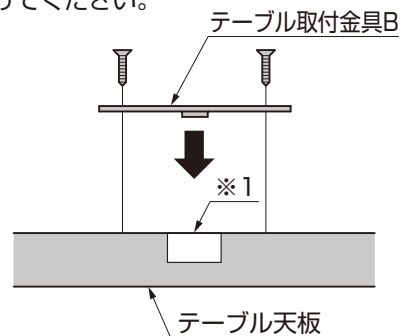
- ① 丁番をテーブル腰壁取付台座に【1-3】で取付けてください。
- ② テーブル腰壁取付台座にφ3.5の穴をあけ、テーブル取付材端部キャップを【1-5】で取付けてください。

3. テーブル天板の取付け



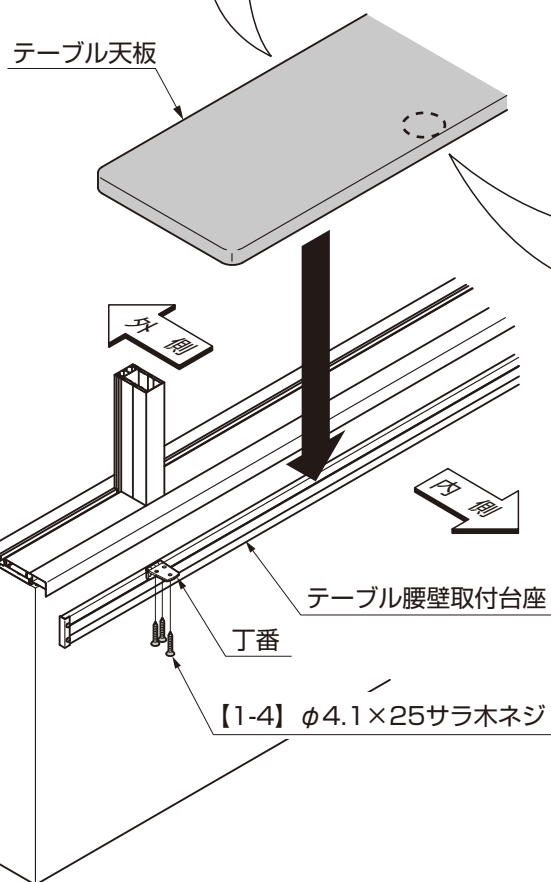
ポイント

- テーブル取付金具Bのボルトナットをテーブル天板の穴に入るように取付けてください。



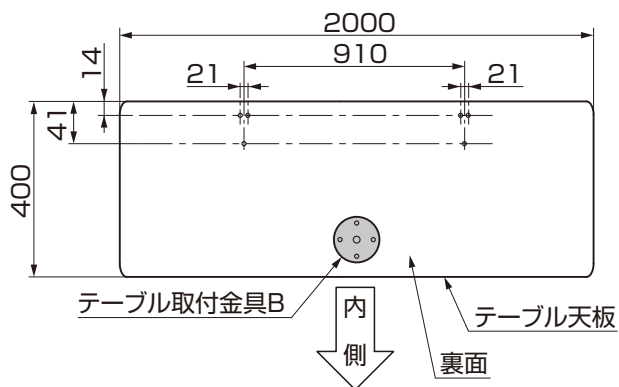
注意

- テーブル天板はしっかりと取付けてください。はずれて事故につながり、ケガをするおそれがあります。



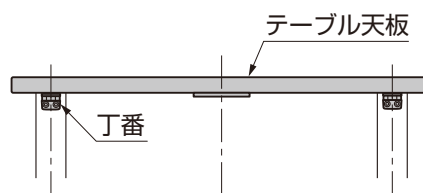
ポイント

- テーブル天板は、テーブル取付金具Bが付いている方を内側にしてください。
- 【1-4】は下図の寸法の位置でネジ止めしてください。



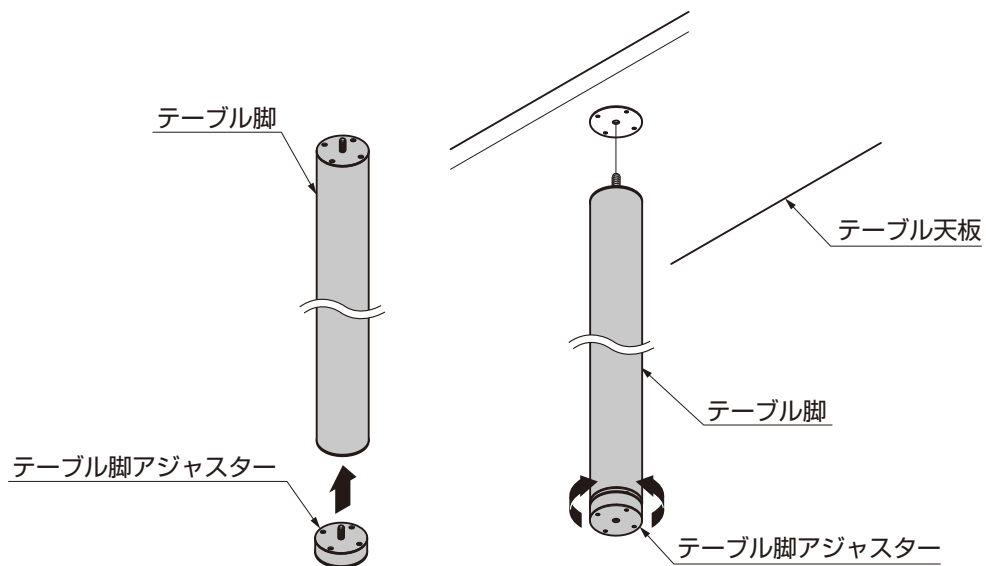
ポイント

- テーブル天板の取付け位置は「丁番間のセンター」と「テーブル天板のセンター」を合わせて取付けてください。



- ① テーブル取付金具1をテーブル天板の裏面に【1-2】で取付けてください。
- ② テーブル天板を丁番に【1-4】で取付けてください。

4. テーブル脚の取付け



- ① テーブル脚アジャスターをテーブル脚に取付けてください。
- ② テーブル脚をテーブル天板に取付けてください。

補足

- テーブル脚は、テーブル脚アジャスターで高さ調整することができます。